

庭園と感動の宿 富士山温泉

ホテル 鐘山苑



ホテル鐘山苑（山梨）

- 本社所在地：〒403-0032山梨県富士吉田市上吉田東9-1-18
- 事業概要：旅館の運営、新規高級旅館の開発・運営、地域観光資源を活用した結婚式場の運営、地元料理ほうとう飲食店等の展開、ビジネスホテルの開発、運営
- 常時使用する従業員：186名
(2024年7月期)
- 現在の売上高：48億円
(2024年7月期)
- 法人番号：9090001009866
- Web：https://www.kaneyamaen.com

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
長田 武志

日本一、感動を生む旅館へ。そして地域を世界へつなぐ存在へ

創業より私たちホテル鐘山苑は「感動の宿づくり」を追求してきました。美しい日本庭園と富士山を望む絶景、そして心のもったおもてなしは、国内外から高い評価を得てきました。現在、我々は「体験の深化」と「地域への還元」という新たな軸を掲げ、「別邸旅館」の開発を皮切りに、地域文化とテクノロジーを融合した新たな観光ビジネスモデルの構築に挑んでいます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年の売上100億円達成に向け、富裕層向け高付加価値宿泊市場と、地域文化体験・越境EC・インバウンドを融合した多層的収益モデルを構築

課題

- 1.高付加価値人材の確保と育成
 - ・領域にふさわしい接客スキルと多言語対応力を持つ人材の確保
 - ・地域立地のため都市部より採用競争力が低く、継続的な人材育成制度
- 2.体験・商品・DXの継続的な進化と一体化
 - ・体験型商品・定期便EC・CRMなどが各部門ごとに部分最適で止まっており、横断的な顧客体験設計が必要

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ① 新拠点開発：別邸の開業とブランド確立を起点とし、地域文脈を生かしたラグジュアリー宿泊施設を複数展開する
- ② 既存施設の深化：ホテル鐘山苑のサービス高度化を通じて、体験型コンテンツを強化アップセル構造の構築により、安定した主軸収益を形成する
- ③ 新規収益モデルの開発：地域連携による越境EC事業の定期モデルを開発し、観光以外の収益源を確保
- ④ グローバル展開：台湾・香港・シンガポールなどを中心としたインバウンド富裕層の獲得を推進

実施体制

- ・全体設計は経営企画室が司令塔となり、各部門はKPIで評価管理される
- ・体験開発・商品企画・販路連携・DX設計が密接に連動し、独立ではなく「横断型プロジェクトチーム」を随時結成
- ・「別邸」の展開は全社横断プロジェクトとして、開業までをPM制で遂行。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです